

集会案内

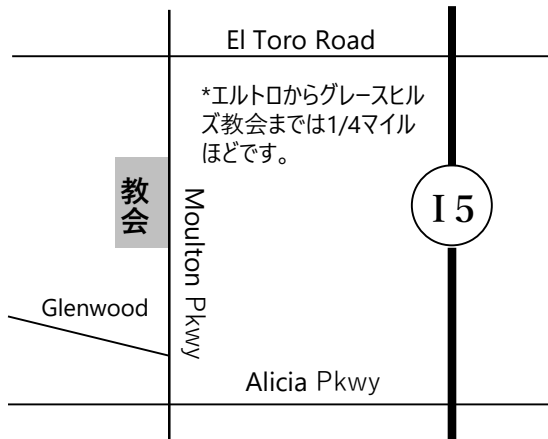
毎日曜日： 祈 禱 会 1 : 1 5 p m - 1 : 4 5 p m
礼 拝 2 : 0 0 p m - 3 : 2 0 p m
茶 菓 3 : 3 0 p m - 3 : 5 0 p m
聖書研究 4 : 0 0 p m - 4 : 5 0 p m

毎月 1 回： 家庭集会 ラグナ・ウッズ、又はアーバイン
1 0 : 3 0 a m ~ 昼食

教会住所： c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637

- ◎ 私達の礼拝は第 1 バプテスト教会グレース・ヒルズ教会堂内のチャペルで行なっています。
- ◎ 子供たちのためのサンデー・スクールもあります。また、遊具等の設備も豊かに整っております。
- ◎ 1 2 年前に始まった日本語教会です。どなた様もお気軽にお出かけ下さい。

教会の地図



Irvine Nihongo Kyokai

連絡先：

杉村 宰 牧師 電話：(714) 527-1456
Eメール：sugimura1950@gmail.com

田畑 彰 牧師 電話：(949) 701-6502
Eメール：mt.moriya77@gmail.com

◎石叫 ■

「カナダ旅行記」①

この五月三十一日から六月十二日まで、カナダ中西部に行ってきた。ヴァンクーバーの西にある島、ヴィクトリアと中西部カルガリーの教会の訪問である。それにもう一つ、その間に横たわるカナディアン・ロッキーを妻の啓子に、かつて僕が味わったと同じ感動を味わって欲しかったからである。ヴィクトリアからヴァンクーバーに飛んで、そこでレンタカーをし、そこからカルガリーまでの、しめて一八五〇キロをドライブした。事故もなくドライブができたのも、皆さまの背後にあるお祈りのお陰である。この場をお借りして感謝をしたい。

さて、カナダ行きの前日、ボーディングパスを取得するためにインターネットを開いている時に、一瞬ドキッとしたことがあった。それはカナダ入国の際に E T A (電子渡航認証) という入国手続きが必要だというのであった。二年前にカナダに行った時には必要でなかったもので、安心していただいていたのだが、今回は違っていた。しかも、それは数日かかるかも知れないと表示してあった。もし取れなかったら、ヴィクトリア教会でのご用はできなくなる。それを知った時、一瞬、目の前が真っ暗になった。幸いにも手続きは数分で終わり、ボーディングパスも何なく手に入れることができたのはホッとした。実は日本人の場合、カナダ入国にはこの渡航認証が二〇一六年の三月十五日から必要となっている。

ヴィクトリアで待っていたのは石黒豊・美保子先生夫妻であった。お二人は二年ほど前に召された鶴飼和・幹子兄妹がカルガリーにいた時からの親友であり、ロサンゼルスへ何度も足を運んでいて、オレンジ郡教会でも証しをしてくれたこともある。先生は J T J 宣教師学校を卒業し、二年前からヴィクトリア教会に遣わされている。お二人は多忙な中、時間をさいて島内を案内してくれた。島というところでも四国と同じ面積だ。そこには有名なブッチャート・ガーデンがあり、世界各地から年間百万人が訪れるという観光名所だ。そこは啓子さんが以前、訪れたことがあるのだが、当時の思い出は全く残っていないとのこと。

大勢の観光客に圧倒されながら、実に行き届いた管理と、草木の配列が絶妙に百花繚乱のごとくに咲き乱れる様子は、見る者の目を圧倒する。それにしても庭園の管理運営のためにどれだけの作業を必要としていることであろう。

Rev. Takusa Sugimura

「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。杉村宰牧師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令 (マタイ 28 : 18 - 20) に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。